SONY

Noise Canceling Headphones

取扱説明書
Operating Instructions

MDR-NC300D

* 4 1 4 5 6 8 0 1 3 * (1)

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

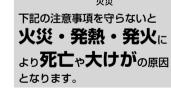
⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

⚠危険　火災

下記の注意事項を守らないと**火災・発熱・発火**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

火の中に入れない

分解しない

故障や感電の原因となります。内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

⚠警告　火災

下記の注意事項を守らないと**火災・発熱・発火**により**やけど**や**大けが**の原因となります。

運転中は使用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中に、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。
また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。
踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CD や DAT など、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

肌に合わないと感じたときは、使わない

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

製品カスタマー登録のおすすめ
製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、カスタマー登録をおすすめしております。
詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。
http://www.sony.co.jp/avp-regi/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。　**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口	
フリーダイヤル	0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話	0466-31-2511

修理相談窓口	
フリーダイヤル	0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話	0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

⚠注意　禁止

- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
- このヘッドホンは、密閉度を高めていますので、強く押された場合、鼓膜などを痛める危険があります。他の人と強く接触したり、ボールなどが飛んでくるような場所では使用しないでください。
また、ヘッドホンを耳に押しつけると、振動板から音が生じる場合がありますが、故障ではありません。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池 *
アルカリ単 3 形

* マンガン乾電池のご使用は、持続時間が極端に短いため、おすすめしません。

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき
乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告　**乾電池について**

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

⚠注意　**乾電池について**

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

主な特長

- **独自開発、DNC ソフトウェアエンジンを搭載した、デジタルノイズキャンセリングヘッドホン**
高精度なキャンセル信号生成により、約 98.4%*1 の卓越した騒音低減を実現
- **フルオート AI ノイズキャンセリング機能搭載**
周囲の騒音を常に分析し、最適なノイズキャンセリングモードを自動選択
- デジタルサウンドエンハンサーおよびフルデジタルアンプ S-Master により、理想的な周波数特性を実現、高音質での音楽再生が可能
- 大口径 16mm ダイナミック型ドライバーユニット採用により、広帯域再生、広いダイナミックレンジを実現
- 密閉型バーティカル・イン・ザ・イヤー方式採用により、耳への負担が少なく快適で安定した装着性を実現
- 耳の大きさにあわせて選べる、7種類のハイブリッドイヤピース付属
- 3つのサウンドモード（NORMAL/BASS/MOVIE）を搭載。視聴ソース、環境に合わせてお好みで選択可能
- 周囲の音が聴き取れるモニター機能搭載
- 手元で音量を簡単操作できる便利なボリュームコントロール付き

*1 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、ノイズキャンセリングモード A 時と、ヘッドホンの非装着時との比較による値です。総騒音抑制量 約 18 dB は音のエネルギーで約 98.4 % の騒音低減に相当します。

各部のなまえと働き

1 マイク部
2 イヤーピース
3 SOUND MODE（サウンド モード）ボタン
サウンドモードを NORMAL（ノーマル）、BASS（ベース）、MOVIE（ムービー）に切り換えることができます。
4 VOLUME（ボリューム）(+/–) ボタン
本機の音量を調節します。
＋側に凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。
5 HOLD/POWER（ホールド/パワー）スイッチ
6 電池ぶた
7 MONITOR（モニター）ボタン
周囲の音を聞くことができます。
8 液晶画面
本機の状態を表示します。
9 金メッキ L 型ステレオミニプラグ
10 NC OPTIMIZE（エヌシー オプティマイズ）ボタン
ノイズキャンセリングの効果を、調整することができます。
11 クリップホール
付属のクリップを取り付けます。

電池を入れる

1 電池ぶたのロックをはずし、電池ぶたを開ける。

2 単 3 形乾電池を ⊖ 側から入れる。
内部のストッパーが電池を押さえるまで入れてください。

ご注意
乾電池の＋と－を逆に入れると、発熱や故障の原因になる恐れがあります。乾電池は正しい向きに入れてください。

3 電池ぶたを閉じて、電池ぶたのロックをかける。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間 *1
ソニー単 3 形アルカリ乾電池 LR6/AM3	約 20 時間 *2

*1 1 kHz、0.1 mW + 0.1 mW 出力時
*2 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

電池交換の目安

乾電池が消耗してくると電池残量表示が変わり、残量がなくなると電源が切れます。
電池残量表示を目安に乾電池の交換をしてください。

ご注意
長い間乾電池を使用しない場合は取り出しておいてください。

電池を交換するときは

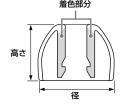
電池ぶたを開け、内部のストッパーをスライドさせてから、電池を取りはずしてください。

イヤーピースの正しい装着方法

イヤーピースが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセリング効果が得られない場合があります。快適なノイズキャンセリング効果と、より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、M サイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のイヤーピースの中から、最適なものを選んで交換してください。イヤーピースのサイズは、イヤーピース内側の色で確認してください。
イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。

イヤーピースのサイズ（内側の色）

高さ ＼ 径（小さい ← → 大きい）			
高い	–	ML（青）	LL（紫）
	S（橙）	M（緑）	L（水色）
低い	SS（赤）	MS（黄）	–

断面図

イヤーピースをはずすときは

ヘッドホンを片手で押さえ、もう一方の手でイヤーピースを軸ごとねじりながらはずします。

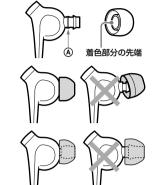
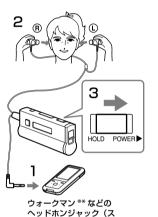
ヒント
イヤーピースが滑りやすくはずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

イヤーピースをつけるときは

イヤーピースの着色部分の先端が、ヘッドホンの突起部分にある Ⓐ の位置にくるまで押し込んでください。

音楽を聞く

ウォークマン ®* などのヘッドホンジャック（ステレオミニジャック）へ

1 聞きたい AV 機器を接続する。

2 ヘッドホンをつける。
Ⓡ の印のついた方を右耳に、Ⓛ（左右識別用の突起があります。）の印のついた方を左耳に付けてください。
イヤーピースは耳の穴を密閉するように、差し込んでください。

ご注意
イヤーピースが耳の穴にフィットしていないと、ノイズキャンセリング効果が得られませんので、イヤーピースはおさまりの良い位置に調整をして、ぴったりと耳に装着させるようにしてください。

3 HOLD/POWER スイッチを POWER 側へスライドさせる。
液晶画面に DIGITAL NC と表示され、ヘッドホンから「ピッ」という音が聞こえます。

4 接続した AV 機器を再生する。

5 音量を調節する。
VOLUME（+/–）ボタンを押すとゲージが表示されます。
お好みの音量に調節してください。

ご注意
- 接続した機器の音量調節はできません。
- VOLUME を最小にしても再生音は完全には消えません。

* "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN" ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

フルオート AI ノイズキャンセリングについて

フルオート AI ノイズキャンセリングはノイズキャンセリングモードを自動的に選択する便利な機能です。本機の電源が入ると周囲の環境音を常に解析し、環境音の変化に追従しながらその場に最も効果的なノイズキャンセリングモードへ自動的に移行します。

ノイズキャンセリングモードの種類

画面表示

現在設定されているノイズキャンセリングモードが表示されます。

NC モード A (NC A)：
中低域の音を多く含む騒音に適しています。
主に航空機内の騒音に効果的です。

NC モード B (NC B)：
超低域の音を多く含む騒音に適しています。
主にバス・電車の騒音に効果的です。

NC モード C (NC C)：
比較的静かで広い帯域の騒音に適しています。
主にオフィス・OA 機器などの騒音に効果的です。

ヒント
騒音の性質は、時を追って変化していきます。本機は、その場の騒音に最適なノイズキャンセリングモードを自動的に選択します。

サウンドモードを選ぶ

画面表示

現在設定されているサウンドモードが表示されます。

1 SOUND MODE ボタンを押す。
サウンドモードが NORMAL → BASS → MOVIE の順で切り換わります。

NORMAL：（画面表示なし）
高音質なヘッドホン再生をお楽しみいただけます。

BASS：
重低音の効いた迫力のあるサウンドをお楽しみいただけます。

MOVIE：
騒音下で、ダイナミックレンジの大きな AV ソースを視聴するのに最適です。

ヒント
MOVIE では、本機のボリュームが 16 付近のときに最も効果を得られるよう調整されています。

ノイズキャンセリング量を調整する －ノイズキャンセリング調整機能－

本機は、ノイズキャンセリングの効果が最も得られるようにあらかじめ設定されていますが、耳の形状や使用環境によって、効果を得にくい場合があります。ノイズキャンセリングの効果が得にくいと感じるときは、ノイズキャンセリング調整機能を使って調整してください。

1 NC OPTIMIZE ボタンを押す。
液晶画面にゲージが表示され、再生中の音声は消音されます。

2 VOLUME(+/–) ボタンを押して、調整する。
21 段階の値で調節できます。
ご自分で最もノイズキャンセリング効果が得られると感じられる位置に調整してください。

3 調整が終わったら NC OPTIMIZE ボタンを押す。

ヒント
- ノイズキャンセリング調整機能で行った調整値は、3つのノイズキャンセリングモードすべてに反映されます。
- ノイズキャンセリング調整機能で設定した値は電源を OFF にしても記憶されています。

ご注意
調整値の大小がノイズキャンセリング効果の大小を表しているわけではではありません。

周囲の音を注意して聞きたいときは

電源を「ON」にしているときに MONITOR ボタンを押すと、再生音が聞こえなくなり、外部の音を聞くことができます。
MONITOR を終了するときは、もう一度 MONITOR ボタンを押してください。

誤操作を防ぐ －ホールド機能－

HOLD/POWER スイッチを HOLD 側に動かすと、画面に「HOLD」が点灯し、すべてのボタン操作ができなくなります。不用意に電源が入るなどの誤操作を防ぐことができます。
HOLD を解除するときは HOLD/POWER スイッチを POWER 側に動かしてください。

出荷時の状態に戻す

本機に記憶されている設定値などを出荷時の状態に戻すことができます。

1 電源が切れている状態で、NC OPTIMIZE ボタンを押しながら電源を入れる。

2 画面に「ALL RESET」と表示されたら NC OPTIMIZE ボタンを離す。

コード長アジャスターの使いかた

図のようにコードを巻きつけて長さを調節できます。
（巻きつける長さは 40 cm までを目安に調節してください。それ以上巻きつけるとコードがはずれやすくなります。）

1 コードを巻きつける。

2 みぞに差し込んで固定する。

ご注意
プラグやコード分岐部分を巻きつけないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

クリップの使いかた

付属のクリップを本体に取り付けることで、服やかばんに本体を固定することができます。

クリップを本体に取り付ける

1 本体の背面にある穴へクリップの凸部を片方ずつ入れる。

ヒント
クリップはどちらの向きでも取り付けることができます。

2 クリップの内側にあるレバーを外側へ引く。
本体にクリップが固定されます。

クリップを本体からはずす

1 クリップの内側にあるレバーを内側へ押す。
クリップのロックがはずれます。

2 クリップのレバー側を約 2 mm、上に軽く持ち上げる。

3 クリップを矢印の方向へ引き抜く。

航空機内で使用するときのご注意

- 付属のプラグアダプターは、航空機のデュアルジャックまたはステレオミニジャックに接続することができます。

デュアルジャック　ステレオミニジャック

- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。
- 本機を使用しないときはヘッドホンを耳からはずしてください。

お使いになったあとは

本機の POWER スイッチを「OFF」にしてください。

1 約 1 秒以上 HOLD/POWER スイッチを POWER 側へスライドさせた状態にする。
画面に「See You!」と表示され、電源が切れます。

ヒント
本機は、電源をオフにしたときの各種設定を記憶します。再び電源を入れたときは、前回の設定になります。

ご注意
動作時に電池を抜くと、設定は記憶されません。

キャリングケースの使いかた

本機をキャリングケースに収納するときは、コードを束ねてから収納してください。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

➡ 本機の電源を入れる。
➡ 本機の乾電池の残量を確認する。
➡ 本機と AV 機器との接続を確認する。
➡ 本機に接続した AV 機器の電源が入っているか確認する。
➡ 接続した AV 機器の音量を上げる。

音がひずむ。

➡ 接続した AV 機器の音量を下げる。
➡ 新しい乾電池と交換する。

電源が入らない。

➡ 新しい乾電池と交換する。

操作できない。

➡ 本機の電源を切ってから電池を取りはずし、再び電池を入れ、電源を入れる。

使用上のご注意

本機は、ノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。

ノイズキャンセリング機能とは

外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出すことで環境ノイズが低減して聞こえる機能です。

- 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じられる場合があります。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング効果が得られなくなる場合があります。
- ヘッドホンのつけかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対してもっとも効果を発揮します。すべての音が打ち消されるわけではありません。
- 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によっては、ノイズが発生することがあります。
- 携帯電話の影響によりノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してください。

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- イヤーピースのお手入れは、ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、ヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、お近くのソニー製品取扱店でお求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

万一異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。

主な仕様

一般仕様

形式：	密閉ダイナミック型
装着方式：	バーチカル・イン・ザ・イヤー方式
ドライバーユニット：	16 mm、ドーム型（CCAW 採用）
最大入力：	100 mW
インピーダンス：	16 Ω（1 kHz にて）
感度：	103 dB/mW
再生周波数帯域：	6 ～ 24,000 Hz
総騒音抑制量 (TNSR)*2：	約 18 dB*1
コード：	約 1.2 m OFC リッツ線
プラグ：	金メッキステレオミニプラグ
電源：	DC 1.5 V（単 3 形乾電池× 1）
質量：	ヘッドホン部：約 8 g（コード含まず）コントロールボックス部：約 53 g（コード含まず、電池含む）

付属品
延長コード（金メッキステレオミニプラグ 1 m）（1）
コード長アジャスター（1）
クリップ（1）
航空機用プラグアダプター（1）*3
キャリングケース（1）
キャリングポーチ（1）
イヤーピース（SS/S/MS/M/ML/L/LL 各 2）
単 3 形アルカリ乾電池（1）
取扱説明書（1）
プロダクトインフォメーション（1）
保証書（1）

*1 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、ノイズキャンセリングモード A 時と、ヘッドホンの非装着時との比較による値です。総騒音抑制量 約 18 dB は音のエネルギーで約 98.4 % の騒音低減に相当します。
*2 当社測定法による。モード毎の総騒音抑制量については別冊のプロダクトインフォメーションをご覧ください。
*3 機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

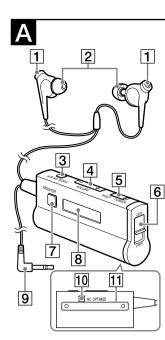
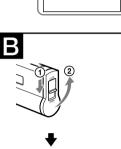
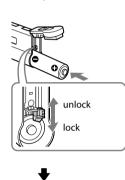
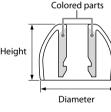
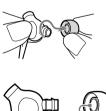
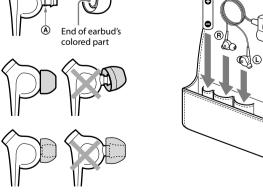
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではヘッドホンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

When connecting to the stereo mini jack of the remote control supplied with a WALKMAN®, etc.

* "WALKMAN" and "WALKMAN" logo are registered trademarks of Sony Corporation.

English

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To reduce the risk of electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

Owner's Record
The model number is located at the back side of the control box.
The serial number is located in the control box.
Record these numbers in the spaces provided below. Refer to them whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.
Model No. MDR-NC300D
Serial No.______________________

Features

- **Digital noise canceling headphones with Sony's unique DNC Software Engine.**
  Creation of a high-precision canceling signal delivers outstanding noise canceling performance.
- **Automatic AI (Artificial Intelligence) Noise Canceling function.**
  Automatic selection of the optimal noise canceling mode based on intelligent analysis of environmental ambient noise.
- Digital Sound Enhancer and full digital S-Master amplifier delivers ideal frequency response and high-quality music reproduction.
- Large 16 mm dynamic type driver units deliver a wide frequency range and broad dynamic range.
- Closed type vertical in-the-ear headphones for secure fit and wearing comfort.
- 7 sizes of hybrid silicone earbuds are included to ensure ideal seal within the ear for highest quality sound and also to provide wearing comfort during extended listening.
- Three sound modes (NORMAL/BASS/MOVIE) available based on use or application.
- Built-in monitor function lets you silence the audio to listen outside.
- Easy-to-use volume control on control box.

Location and Function of Parts (see fig. A)

1. **Microphones**
2. **Earbuds**
3. **SOUND MODE button**
   Changes the sound mode: NORMAL, BASS and MOVIE.
4. **VOLUME(+/–) button**
   Adjusts the volume.
   The VOLUME + button has a tactile dot for ease of use.
5. **HOLD/POWER switch**
6. **Battery compartment lid**
7. **MONITOR button**
   To hear ambient sound for safety.
8. **LCD display**
   Indicates the current status or mode, etc.
9. **Gold-plated L-type stereo mini-plug**
10. **NC OPTIMIZE button**
    Optimizes the noise canceling sensitivity level.
11. **Clip holes**
    To attach the supplied clip.

Installing a battery (see fig. B)

1. **Unlock and open the battery compartment lid.**
2. **Insert an AA/LR6 dry battery, ⊖ end first.**
   Insert the battery until the internal stopper holds the battery.
   Note
   Make sure to insert the battery ⊖ end first. If you fail to do so, it may cause heat buildup or a fault.
3. **Close and lock the battery compartment lid.**

Battery life

Battery	Approx. hours*1
Sony alkaline AA/LR6 dry battery	20 hours*2

*1 At 1 kHz, 0.1 mW + 0.1 mW output
*2 Time stated above may vary, depending on the temperature or conditions of use.

When to replace the battery

When the battery becomes low, the battery remains status on the LCD display will change. The unit will turn off automatically if there is no battery remains.
Replace the dry battery by checking the battery remains status.

Note
Take out the battery from the unit if you do not intend to use the unit for a long time.

How to replace the battery

Open the battery compartment lid, unlock the internal stopper, and then take out the battery.

How to install the earbuds correctly (see fig. C)

If the earbuds do not fit your ears correctly, the noise canceling effect will not be optimal. To optimize noise canceling and to enjoy better sound quality, change the earbuds to another size, or adjust the earbud position to fit your ears comfortably and snugly.
If the earbuds do not fit your ears, try another size. Confirm the size of the earbuds by checking color inside (see fig. C-①).
When you change the earbuds, turn to install them firmly on the headphones to prevent the earbud from detaching and remaining in your ear.

Earbud sizes (inside color)

Small ← Diameter → Large

Height	Small		Large
High	–	ML (Blue)	LL (Purple)
	S (Orange)	M (Green)	L (Light blue)
Low	SS (Red)	MS (Yellow)	–

To detach an earbud (see fig. C-②)

While holding the headphone, twist and pull the earbud off.

Tip
If the earbud slips and cannot be detached, wrap it in a soft dry cloth.

To attach an earbud (see fig. C-③)

Push the earbud onto the headphone to where the end of the earbud's colored part aligns with Ⓐ.

Listening to music (see fig. D)

1. **Connect the headphones to the listening equipment.**
2. **Put on the headphones.**
   Wear the earpiece marked Ⓡ in your right ear and the one marked Ⓛ (Ⓛ has a tactile dot for ease of use.) in your left ear.
   Adjust the earbuds position to fit your ears snugly.
   Note
   If you wear the headphones incorrectly, noise canceling will not function.
   Adjust the earbud position to sit on your ears comfortably and fit your ears snugly.
3. **Slide the HOLD/POWER switch to POWER side.**
   DIGITAL NC appears on the LCD display, and a short beep sounds from the headphones.
4. **Turn on the power of the listening equipment.**
5. **Adjust the volume.**
   A scale bar appears on the LCD display when you press VOLUME + or –.
   The scale bar changes according to your volume setting.
   Notes
   - VOLUME + or – of this headphones does not change volume setting of a connected AV equipment.
   - Even if you adjust the volume to the minimum, some sound leakage in the headphones may be heard.

Automatic AI Noise Canceling

Automatic AI Noise Canceling is a useful function that automatically selects one of the noise canceling modes. This function provides the most effective automatic noise canceling by constant analyzing of ambient sound.

Noise canceling modes

LCD display

NC A

The current noise canceling mode is displayed.

NC mode A (NC A):
This mode is suitable mainly for low and midrange frequency noise.
This mode is suitable mainly for noise in an airplane.

NC mode B (NC B):
This mode is suitable mainly for ultralow frequency noise.
This mode is suitable mainly for noise in a bus or train.

NC mode C (NC C):
This mode is suitable mainly for subtle and wideband noise.
This mode is suitable mainly for noise in an office environment (PC, copier, air ventilation, etc.).

Tip
Noise characteristics vary over time.
The headphones automatically select the appropriate noise canceling mode for the situation.

To select a sound mode

LCD display

MOVIE NC A

The current sound mode is displayed.

1. **Press the SOUND MODE button.**
   The sound mode changes in the order of NORMAL → BASS → MOVIE.

NORMAL: (nothing displayed)
You can enjoy high-quality music reproduction.

BASS:
This mode provides high level of sound reproduction with booming bass sound.

MOVIE:
This mode is suitable for enjoying an AV sound source with wide dynamic range in a noisy place.
Tip
The MOVIE mode is the most effective when volume level of this unit is set to around 16.

To optimize the noise canceling effect –Noise canceling optimization function–

This unit is designed for creating the most effective noise canceling effects, but the default setting may not be best because of differences in ear shape or usage circumstances.
Optimize the noise canceling effect using the noise canceling optimization function if the default effect is not sufficient.

1. **Press the NC OPTIMIZE button.**
   A scale bar appears on the LCD display and playback sound is muted.
2. **Press the VOLUME(+/-) button repeatedly to adjust.**
   21 levels of sensitivity are available. Position of the mark where you feel the noise canceling effect is the most effective.
3. **Press the NC OPTIMIZE button to finish setting.**

Tips
- The setting value of the noise canceling optimizing function will apply to all 3 noise canceling modes.
- The setting value of the noise canceling optimizing function is memorized, even when the power is turned off.

Note
The value of this setting does not reflect the impact of the noise canceling effect.

To hear environmental sound for safety

Press the MONITOR button while the power is on, playback silences, and you can hear the surrounding environment. To finish this function, press the MONITOR button again.

To prevent false operation –Hold function–

When you slide the HOLD/POWER switch to HOLD side, "HOLD" appears in the display and the controls on the unit are disabled. This function is useful to prevent false operation such as turning on the unit unintended.
To cancel the Hold function, slide the HOLD/POWER switch to POWER side.

To reset the headphones to the factory default

You can reset the setting value of the headphones to the factory default.

1. **While the power is off, turn on the power of the headphones with pressing and holding the NC OPTIMIZE button.**
2. **Release the NC OPTIMIZE button when "ALL RESET" appears on the LCD display.**

How to use the supplied cord adjuster (see fig. E)

You can adjust the cord length by winding the cord on the cord adjuster. (The cord can be wound to the cord adjuster up to 40 cm. If you wind more, the cord comes off from the cord adjuster easily.)

1. **Wind the cord.**
2. **Push the cord into slot hole to secure in place.**

Note
Do not wind the plug or split section of the cord, as it will strain the cord and may cause a wire break.

How to use the clip

You can fasten the unit on your clothes or bag, by attaching the supplied clip onto the unit.

To attach the clip (see fig. F)

1. **Insert the knobs of the clip into the holes on the rear of the unit, as shown in the illustration.**
   Tip
   You can attach the clip either way.
2. **Slide the clip's inner lever outward.**
   The clip is locked in place.

To detach the clip (see fig. G)

1. **Slide the clip's inner lever inward.**
   The clip is released.
2. **Lift the end of the clip (lever side) approx. 2 mm.**
3. **Pull the clip in the direction of the arrow.**

Notes on using on an airplane

- The supplied plug adaptor can be connected to the dual or stereo mini jacks of in-flight music services.

dual jacks　stereo mini jacks

- Do not use the headphones when use of electronic equipment is prohibited or when use of personal headphones for in-flight music services is prohibited.
- Take the headphones off when not in use.

After use

Turn off the power of the headphones.

1. **Slide the HOLD/POWER switch to POWER side, and then hold about 1 seconds or more.**
   "See You!" appears in the display, and then unit turns off.

Tip
When power is turned off, the unit stores the settings, which are applied again when the unit is turned on.

Note
Settings are not stored if you replace the battery during the operation.

How to use the carrying case (see fig. H)

Bundle the cord beforehand when storing the headphones into the carrying case.

Troubleshooting

No sound

- Turn on the headphones.
- Check that the battery is not depleted.
- Check the connection of the headphones and the AV equipment.
- Check that the connected AV equipment is turned on.
- Turn up the volume of the connected AV equipment.

Muffled sound

- Turn down the volume of the connected AV equipment.
- Replace the battery with a new one.

Power does not turn on

- Replace the battery with a new one.

The unit does not operate properly.

- Turn off the unit and then take out the battery. Reinsert the battery and turn on the unit again.

Specifications

General

Type:	dynamic, closed
Wear method:	vertical in-the-ear
Driver units:	16 mm, dome type (CCAW adopted)
Power handling capacity:	100 mW
Impedance:	16 Ω (at 1 kHz)
Sensitivity:	103 dB/mW
Frequency response:	6 – 24,000 Hz
Total Noise Suppression Ratio*2:	Approx. 18 dB*1
Cord:	1.2 m (47 1/4 in) OFC litz cord
Plug:	Gold-plated stereo mini-plug
Power source:	DC 1.5 V, 1 × AA/LR6 dry battery
Mass:	Headphones section: Approx. 8 g (without cord) Control box section: Approx. 53 g (without cord, including battery)

Supplied accessories

Extension cord (1 m, gold-plated stereo mini-plug) (1)
Cord adjuster (1)
Clip (1)
Plug adaptor for in-flight use*3 (single/dual) (1)
Carrying case (1)
Carrying pouch (1)
Earbuds (SS × 2, S × 2, MS × 2, M × 2, ML × 2, L × 2, LL × 2)
Sony alkaline AA/LR6 dry battery (1)
Operating Instructions (1)
Product Information (1)
Card warranty (1)

*1 Equivalent to approx. 98.4 % reduction of energy of sound compared with not wearing headphones (NC MODE A).
*2 Under the Sony measurement standard. For details about the Total Noise Suppression Ratio amount for each mode, refer to the Product Information booklet.
*3 May not be compatible with some in-flight music services.

Design and specifications are subject to change without notice.

Precautions

The headphones contain a noise canceling circuit.

What is noise canceling?

The noise canceling circuit actually senses outside noise with built-in microphones and sends an equal-but-opposite canceling signal to the headphones.

- The noise canceling effect may not be pronounced in a very quiet environment, or some noise may be heard.
- Do not cover the microphones of the headphones with your hands. The noise canceling function may not work properly.
- The noise canceling effect may vary depending on how you wear the headphones.
- The noise canceling function works for noise in the low frequency band primarily. Although noise is reduced, it is not canceled completely.
- When you use the headphones in a train or a car, noise may occur depending on street conditions.
- Mobile phones may cause interference and noise. Should this occur, locate the headphones further away from the mobile phone.

Notes on usage

- Clean the headphones with a soft dry cloth.
- Do not leave the jack plug dirty otherwise the sound may be distorted.
- Be sure to bring the headphones to the Sony dealer when requiring a change of earbuds or repair work.
- Do not leave the headphones in a location subject to direct sunlight, heat or moisture.
- Do not subject the headphones to excessive shock.
- To clean the earbuds, first remove them from the headphones, and then clean them with water and mild detergent. After cleaning, dry each earbud carefully before use.
- The earbuds will need to be replaced from time to time. If they are worn out by daily use or longtime storage, replace them with new ones.
- If you fell drowsy or sick while using these headphones, stop use immediately.
- Install the earbuds firmly onto the headphones. If an earbud accidentally detaches and is left in your ear, it may cause injury.

Notes on headphones

Preventing hearing damage
Avoid using headphones at high volume. Hearing experts advise against continuous, loud and extended play. If you experience a ringing in your ears, reduce the volume or discontinue use.

Do not use headphones while driving and cycling, etc.
As headphones reduce outside sounds, they may cause a traffic accident. Also, avoid listening with your headphones in situations where hearing must not be impaired, for example, a railroad crossing, a construction site, etc.

Note on static electricity

In particularly dry air conditions, mild tingling may be felt on your ears. This is a result of static electricity accumulated in the body, and not a malfunction of the headphones.
The effect can be minimized by wearing clothes made from natural materials.

If you have any questions or problems concerning the system that are not covered in this manual, please consult your nearest Sony dealer.